

私の視察した歐米の幼稚園教育

(北歐旅行)

堀 七 藏

一、

九月十二日に獨逸ハンブルグを出發してスウェーデンノルウエー、デンマークと旅行したのでありますからその間に見聞した幼稚園教育の斷片を紹介いたします。

スカンデナヴィヤ半島はヨーロッパでも著しく北方であります。ストックホルムが北緯五十九度二十分オスロが北緯五十九度五十分であります。また丁抹のコツペンハーゲンが北緯五十五度四十一分であります。従つて氣溫は我が國などと著しい相異があることを念頭に置いて萬事を考へねばなりません。誠に東京と比較して平均氣溫を素示すると左の如くであります。

| 月 | 東 京 | ストックホルム | オスロ | コツペンハーゲン |
|----|-----|---------|--------|----------|
| 一月 | 三、〇 | 零下 三、〇 | 零下 四、四 | 〇、四 |
| 二月 | 三、七 | " 三、五 | " 四、五 | 〇、二 |

| | | | | |
|-----|------|--------|--------|------|
| 三月 | 六、九 | 零下 一、七 | 零下 一、四 | 一、九 |
| 四月 | 一二、七 | " 三、二 | 四、四 | 五、七 |
| 五月 | 一六、五 | 八、四 | 一〇、五 | 一〇、七 |
| 六月 | 二〇、五 | 一四、一 | 一五、五 | 一四、八 |
| 七月 | 二四、一 | 一六、六 | 一七、〇 | 一六、七 |
| 八月 | 二五、五 | 一五、三 | 一五、九 | 一五、八 |
| 九月 | 二一、九 | 一一、五 | 一一、五 | 一二、八 |
| 十月 | 一五、九 | 六、二 | 五、五 | 八、九 |
| 十一月 | 一〇、五 | 一、五 | 〇、一 | 四、九 |
| 十二月 | 五、三 | 零下 二、〇 | 零下 三、六 | 二、二 |
| 全年 | 一三、九 | 五、六 | 五、五 | 七、九 |

右の表を注意して御覧になると我が國には春夏秋冬の四季がありますが、北歐では春と冬としかありません。一、二、三、四と一〇、一一、一二とが冬で、僅かに五、六、七、八、九が我が國の春であります。更に御参考までに降水量を表解いたしませう。

月

東京

ストックホルム

オスロ

コッペンハーゲン

| | | | | |
|-----|------|-----|-----|-----|
| 一月 | 五五 | 二〇 | 三一 | 三九 |
| 二月 | 七三 | 一八 | 二四 | 三三 |
| 三月 | 一〇八 | 二〇 | 二七 | 三七 |
| 四月 | 一三三 | 二三 | 二八 | 三五 |
| 五月 | 一五五 | 三五 | 四二 | 三九 |
| 六月 | 一六四 | 四二 | 五二 | 五〇 |
| 七月 | 一三八 | 五八 | 八五 | 六〇 |
| 八月 | 一六六 | 六二 | 七三 | 六六 |
| 九月 | 二三五 | 四六 | 七六 | 五二 |
| 十月 | 一九五 | 五〇 | 六五 | 五七 |
| 十一月 | 一〇〇 | 三五 | 四八 | 四八 |
| 十二月 | 五三 | 二八 | 三二 | 四四 |
| 全年 | 一五七四 | 四三七 | 五八三 | 五六〇 |

この表を見ると瑞典諾威でも丁抹でも我が國の降水量の約三分の一であることが分りませう。そして降水量の最大な時でも東京の降水量の最小な十二月一月位であることが注目すべきことであります。で

も瑞典・諾威・丁抹三國の比較ではストックホルムはバルチック海に臨み降水量が最も少いが、オスロはメキシコ暖流の影響を受ける程あつて稍々降水量が多いのであります。兎に角北歐の三ヶ國は寒氣も強く、降水量が少いだけ乾燥してゐますから、冬は甚だ寒いのであります。私が丁度旅行した九月中旬、東京ならば残暑きびしくなどと書く位な頃に冬服に冬の外套を着込んでそれで寒い位、或る朝などは道路にまいた水がひどく凍結してゐる位であります。かく寒氣が強く直射日光が弱いから北歐人種は一般に頭髮も金色、皮膚も白色、毛細管が皮膚の表面に現はれてゐるから血色がよい。身長は偉大であるといつた有様で、同じ白色人種とはいへラテン人種とは比較にならぬ位であります。寒い爲めでもありませんが運動は非常に盛であります。男女老若を問はず各自の健康増進のため盛に運動をするので勝敗などは目的外であります。競技に勝つことが目的となる運動ではなく、保健のための運動、健康増進の爲に行ふ競技であります。幼稚園小學時代から天氣のときは出来るだけ外で遊ぶことが嚴守せられてゐます。アドルフフレドリック國民學校參觀の時も天氣であつたので實に立派な屋内體操場が二室も三室もあるがそれを使用せず校庭でボールの運動をしてゐるし、高等工業學校と併置になつてゐる國民學校でも校庭で運動しストックホルム郊外の立派な國民學校參觀の時も外に運動をしてゐたのであります。またリンネの銅像がある公園でも多くの子供等が弱い日光ではあるが日當りのよい所で砂遊びを盛にやつてゐる。その砂場が面白い。丸い天然石を無雜作に並べて圍をなし、その中に花崗岩の砂を盛つて砂場と

なしてゐる有様は如何に教育的かと實に美しくなる位であります。

二、

ストックホルムのアドルフフレドリック國民學校は、實に堂々たる小學校で體操室、手工室等の設備は誠に申分がない位であります。この學校で特に注目すべきことは醫務室であります。完全なる設備があつて幼少な生徒が齒の治療を受けてゐるのは美しい位であります。齒は一生の消化を司るもの、この良否は如何に人の一生に重大なる關係を有するかを考へるときはこれが手當は等閑に附することが出来ないであります。齒の問題は大人よりも子供、乳齒の時代が特に注意をせねばならぬ。乳齒が永久齒に生代る小學校低學年が甚だ大切な時であります。これにめざめて低學年兒童の齒の治療をしてゐることは幼稚園にまで押及すべきものであります。疾病の治療は家庭の仕事と放任することは出来ません。治療を受けるに便宜なる時間は凡て學校生活に費すのであるから學校に於て必要なる手當や治療を施すのが至極當然であります。學校醫は單に一年一回の體格検査をなすものとなすが如きことは甚だ不充分で少くとも一週一回幼兒兒童などの簡単な検査をなし相當の手當や治療をなすべきものであります。それで少くとも學校看護婦がゐる簡単な手當をなし應急の處置をすることが肝要であります。この點に於て日本の小學校でも幼稚園でも身體の發育に留意するとは申せ、餘りに兒童幼兒の身體について無頓着であると思はれます。積極的に運動遊技を盛にし身體發育の促進をなすこと至極肝要であります。

た消極的な衛生方面に留意し發育の障害をなすものを除去することに努力せねばなりません。眼でも耳でも又鼻喉でも幼兒兒童の時代に深い注意を拂つて適當な處理をすることが肝要であります。學校幼稚園は病院でないから立派な治療室を必要としないが、それでも健康兒を一應診斷し簡單な手當をなすだけの設備をなし學校醫がもつと兒童幼兒の身體について検査をなし學校看護婦が適當な處理をなすやうな施設が甚だ肝要であります。

ストツクホルムのスタデイオン、オリンピックゲームなどの行はれる大運動場の附近にある高等工業學校と併置になつてゐる國民學校には幼稚園もあれば露天學校もあります。幼稚園には左程特色もないが、露天學校は中々面白いものであります。天井裏に凡て窓を開放した室があり、そこで病弱兒童が露天で寝る臺もあれば寢具もあります。兒童は二組ありますがこんな病弱兒童で露天學校の教育を受けてゐるものが、ストツクホルムに四組、生徒は八十人あります。人口四十萬のストツクホルム全体で八十人の病弱兒童を集めて特殊教育を施してゐる譯であります。この生徒は凡てこの露天學校で起居するので割烹室もあり學習する教室もあります。年齢もいろいろで大きな女兒は食事割烹の實習をなし男兒は學科を殆ど個別的に學習してゐます。

ブラウンキルカ通にある實に立派な國民學校にも露天學校があります。屋上庭園となる所を利用して露天學校をつくりそこを運動場となし露天生活を營ませてゐるものであります。北緯六十度に近いから

日射量が少いので出来るだけ日光浴をさせ、空氣浴を行はれる工夫であります。我國などでは到底その儘の眞似を許さないことは勿論でありますが、學校幼稚園といへば必ず机腰掛で室内の學習作業にのみ没頭するものと考へることは余程考慮せねばならぬ。學校教育を受ける年限が長いもの程、身體薄弱となり近視眼が増加し呼吸氣病者を増すが如き傾向は蓋し幼稚園小學校時代より十分考慮せねばならぬ問題でありませう。

三、

ストックホルムからスカンデナヴィヤを横斷してオスロに出たのでありますが、汽車の旅。スカンデナヴィヤの風景についての所感があります。が割愛してオスロの學校の概要を述べませう。オスロの中學校を二校參觀して面白いことがあります。が茲ではサゲニス小學校の模様を説明いたします。この小學校は最新の實に堂々たる大建築。北緯六十度、人口僅かに二十萬に足らぬオスロにかくも立派な學校があるかと驚嘆せざるを得ないのであります。校長は女史、愛嬌よく歡迎して案内して呉れます。生憎時間の都合が悪く、低學年生徒は歸宅する所で實際の授業は最上級しか視ることが出来なかつたのであります。

普通教室の教卓は五寸位の高さの廣場にある、特別な教壇といふ程でもないが一段高くなつて居るから生徒に事物を揭示するに事かゝぬやうになつてゐます。入口の壁と後方の壁とが直に黑板となつて教師や生徒が使用することになつてゐます。兒童が自由に發表練習をなすことが出来る工夫でありませう。

一体幼兒兒童には發表欲の強烈なる時代があります。これを適當に指導し自由に發表させることをせねば樂書などを平氣で行ふのであります。樂書をさせることは無論禁止すべきであります。保育室などでは自由に發表し得るやう壁黑板を豊富に設備することは至極肝要であります。

この學校の廊下には所々に澤山の鉢植があつて、生徒が觀察し世話するに便宜になつてゐます。標本も廊下に陳列してあるから、自由に觀察出來ます。一年に一度遙拜させる標本を教具室にしまひ込んで置くのとは大に異なる結果を生ずるのであります。朝となく晝となく屢々見てゐると兎角注意を拂はなくなるから効果が左程ないといふのも一面の眞理でありますが、一度一寸視るだけよりも日常不知不識の間に認識する結果は遙かに重大有効なものであるのであります。幼稚園の觀察に於ても幼兒の眼に觸るものが悉く觀察の材料となるやう絶へず觀察せしむる工夫が甚だ肝要であります。所謂環境による教育が甚だ偉大なるものがあるので環境の整理は教育上忘却することが出來ない重要事であります。このオスロの學校は裁縫室でも手工室でも地理室でも理科室でもその設備がそれぞれ完備してゐるのは勿論であり、環境の教育に非常な苦心をしてゐます。幼兒のゐる室の壁は子供らしき畫を以て裝飾し、理科室は入口よりニウトンの林檎の圖を標示して觀察推理の氣分を十分喚起するに努めてゐるといふ有様であります。是等は鐵筋コンクリート建築が如何にも牢獄の如き氣分を防止するだけにでも至極肝要でありませう。

この小學校は二百萬クロネ以上もかけた最新の學校、地下室にはバス及びスウイミングバスもあります。その入口に個人用の着物ぬぎ場があり、手、足、頭等を洗ふ所があつてシャワーもあります。またスウイミングバスは實に奇麗に出来てゐて交替に時間を定めて水浴をさせるのであります。元來西洋人は入浴することが甚だ稀であります。月に一回も入浴するかしないか位でありますから兒童の身體は甚だよれてゐるのでありますから學校で一週一回づゝ入浴させる工夫がどこの新しい學校も存置して實行してゐるのであります。我が國の如く家庭で風呂をもつてゐるとか、錢湯があれば歸宅後兒童は入浴出来ますが歐米の家庭生活ではそれが出来ません。爲めに學校の正課時間中に交替入浴して身體の清潔を保たせる工夫がバスまたはプールの施設であります。我が國では中學校高等女學校や小學校にバスの必要がなくとも幼稚園には是非必要であります。砂遊びやいろ／＼の遊びで身體がよけれ、時には行水を使はせる必要が屢々起る位でありますから幼稚園では簡單に幼兒の身體を清潔にする入浴設備が是非必要でありませう。

尙ほこのオスロの小學校に一つ大いに説明せねばならぬものがあります。それは學校園であります。校舎内に鉢物が非常に多いのは全く生徒の世話や手入によるのでありますが、校庭に廣い學校園があります。舊校舎の周圍に廣い面積を持つた學校園があつて生徒各自に實驗實習させてゐる跡が十分に見えます。教師や園丁の勞力で体裁よく出来てゐるのではなく、生徒の勤勞生徒各自の作業によつて栽培せ

られるのであります。勿論生徒の實習では栽培の結果はよくありません。しかしいろいろに實驗し研究する所に大なる價值があります。花壇は眺めるもの、いちるべからずといふ經營方針は幼稚園でも小學校でも甚だ面白くない。幼兒が砂遊びから植物栽培、寧ろ植物をいろいろにいちくり栽培する經過に價值があるのでありますから幼稚園でも幼兒のいちる學校園花壇が是非欲しいと思ふのであります。このオスロの小學校、女學校長はヨーロッパの學校には普通學校園がないのであるが、自分の學校には特に學校園をつくり兒童が土に親しみ自然物の栽培の飼育に對する興味を涵養することに努めてゐる。栽培したものがよくなるもならぬともそれは問題外であると主張してゐたのであります。我が國では單にながめる花壇、實驗出來ぬ庭園が家庭にもあるから幼稚園では自由に作業しいちくり實驗することが出来る學校園を工夫することが肝要でありませう。

四、

丁抹は大小の島嶼が五六も相集つて一體の低地をなし平坦な農業國であります。面積は僅かに四萬三千平方杆で我が本州位。人口は三百二十七萬。面積の八割は畑又は牧場で畑には主として麥と馬鈴薯とが栽培せられ、牧場には牛馬豚が多く飼育せられてゐます。この丁抹の高等農民學校などが比較的に我が國に紹介せられてゐますが一般に教育の進歩した國であります。大學は丁抹の首府コッペンハーゲンに一校、現在學生が三千九百人。ザット人口一千人に對して大學教育を受けるものが一人であります。

而して女子の大學教育を受けてゐるものが六百七十人であります。丁抹の文部大臣は女子であることも面白いし、女子の校長や視學も少くないのであります。丁抹の中學校に面白いものがあります、がそれは割愛して小學校の一代表としてニイボダー小學校を參觀した感想を大要説明しませう。この學校はコツペンハーゲン第一の小學校で最近八年前に建てられたものであります。前にニイボダーの長屋があります。クリスチャン四世が海軍兵の爲に建てた特殊な長屋で、一階の低い建物が行儀よく並んでゐます。こゝに少くとも三千五百人住んでゐるといふので面白いものです。またニイボダー學校の後は鐵道線路を隔ててエストレー公園になつてゐます。兎に角ニイボダー小學校は實に立派な建物で男女に分れてゐます。物理博物の特別教室があつて男女共用に使用するやうになつてゐるのも面白い。裁縫教室と家事教室も完備してゐます。所謂女中大學が冬季行はれるに至極適切な設備になつてゐます。體操場もよく出来てゐるし浴室もあります。しかしスウイミングバスはありません。これはコツペンハーゲンでは到る所夏海水浴が出来ゐる。實に完全で危険のない大きな海水浴のプールが出来てゐるからニイボダー學校では單に生徒の身體を清潔にするためのバスしかないのであります。尙ほこの學校には冬季貧民の兒童に食物を給與する室が大きく完全に出来てゐます。

コツペンハーゲンには立派な公園が多く、その公園には必ず子供の公園があり砂場があつて幼兒の遊ぶのに適當に出来てゐます。元來が農業國でしかも北歐の農業でありますから土地の生産力は貧弱であ

り貧民が多いのであります。道路や公園は税金を多くとつて之に充當し經營してゐるしホテルには必ず税金が10%も課せられますから吾々が一伯しても税金を支拂ふことになる譯であります。それでも尙ほ浮浪者が多いのでコッペンハーゲンには浮浪者を收容し授産する所があります。市中にさまよつてゐる浮浪者を巡查が捕縛して來ると留置する部屋がありますが全くの監獄であります。獨り獄舎にゐて繩をはごす作業を課せられてゐる恐るべき男も少くありません。暫く留置して善良なるものには職業を授けます。先づ薪割りの如き仕事から甘藍馬鈴薯等の栽培を行はしむるもの、また養豚事業を行はしむるものもあります。廣い畑に無數の豚檻があります。數千頭の豚が飼育せられ、それ等の手入や世話をする仕事を行はせるのであります。また靴工となるもの織物職工となるもの等完全に整備せる工場があつてそれ／＼監督者の指揮を受けて働く様は全く不良者とも見受けられぬのであります。こゝで授産せられ善良な性情を有するものは更に市内の工場に分配せられて働くのでありますがこのズンドホルムの柵外に貧民の幼兒を收容する托兒所があります。不潔な服裝の幼兒が百人位三組になつて居ります。園舎は長屋の一隅にあり完全なものではありませんがしかし托兒所としては實に立派なものであります。單に小兒を預つてゐるばかりではなく普通の幼稚園の如く完全な保育を行ふことに努力してゐます。従つて保姆も中々立派な獻身的な人達のやうに見受けました。只母親の手から子供を預つて子供の保育にあまり注意を拂はぬ我が國の托兒所とは大に異なるやうに思ひます。幼稚園は小學校の如くなり、托兒所は單

なる共同子守が一人か二人あるといった我が國の幼稚園も托兒所も共に健全な保育事業を担当するものでないやうに思はれます。

五、

丁抹國に於ける幼兒保護事業の概要を述べる。子供のホーム、監禁ホーム、母のホーム等があつて幼兒を晝夜保護し保育してゐる。また幼兒の晝間ホーム、幼稚學校、幼兒の作業所、キンダーガーデン等では母親が働いてゐる晝間だけ幼兒の保護をなし保育をなすのであります。また貧困なる親子の救済をなす事業では幼兒に衣食を給與したり生活の資料を適當な方法で給與する組織もよく發達してゐます。殊に母乳哺育は重要なを以て成るべく母乳を嬰兒に與へるために母のホーム、母乳給與所などを設けてゐるのであります。而して母のホームは丁抹國に十三ヶ所百八十七人の母親三百七十五人の嬰兒を收容する設備が出来てゐると申します。殊に一九二三年六月一日開かれたるヘレナ王妃の創設にかゝるマザーホーム、「デンマーク」は模範的のもので二人の保育する母と二歳以下の嬰兒四十八人を收容し保姆の養成をも實施してゐるのであります。殊に面白いのは母乳給與所では乳母が毎週又は隔週にその嬰兒と共に出頭するものであります。このとき嬰兒の體重を測り檢診して研究の材料となし母親には嬰兒の保育法につき十分なる指導をなし、毎日一立の牛乳を供給するのであります。尤もこの牛乳は嬰兒に與へるのではなく母乳を増加するため母親がのむのであります。また兒に適する衣服も供給するといつ

たことになつてゐます。かゝる母乳給與所には多くのナースがあつて嬰兒の検査の助手をなした時々家庭の訪問をして嬰兒取扱の指導をなすことになつてゐます。それで一九〇八年より一九二二年末までにこの研究所で取扱つた嬰兒總數九九九五人その中僅かに二〇一人の死亡者しかないといふのであります。僅かに二%の死亡率でありますから非常に結果がよいのであります。丁抹國に於ては嬰兒の死亡率は左の如くであります。我が國の嬰兒死亡率と比較すると考量すべき點が多いと思ひます。

| 年 次 滿一歲以下の死亡(千人につき) 滿一歲と滿五歲との間に於ける死亡(千人につき) | | | |
|---|-------|------------------|--|
| 1860 | 135.6 | 81.8 | |
| 1875 | 154.0 | 68.9 | |
| 1890 | 132.8 | 71.1 (ダンプラリヤ流行) | |
| 1900 | 128.4 | 35.0 | |
| 1910 | 102.2 | 22.6 | |
| 1920 | 89.6 | 23.5 (インフルエンザ流行) | |
| 1922 | 85.1 | 17.5 | |

尙ほこれは參考までに上げる統計表があります。それは嫡出子と私生子との死亡數でありますが幼兒保護事業から申しますと重大な關係があるのであります。次の表は丁抹國に於て出生者一千人につき滿

一ヶ年以内に死亡する數であります。

| 年 次 | 都會に於て | | 村落に於て | |
|---|-------|-----|-------|-----|
| | 嫡出子 | 私生子 | 嫡出子 | 私生子 |
| 1916 | 101 | 160 | 85 | 186 |
| 1922 | 82 | 107 | 81 | 133 |
| この私生子が死亡率の多いことは何を物語るか、殊に村落に於てその著しい點は考量する價值があります。所謂他山の石。 | | | | |
| 尙ほコッペンハーゲン市に於て出生者一千人につき滿一歳以下にて死亡する嬰兒は左の如くであると申しあげます。 | | | | |
| 年平均 | 嫡出子 | | 私生子 | |
| 1881— 85 | 168 | | 341 | |
| 1886— 90 | 174 | | 322 | |
| 1891— 95 | 163 | | 265 | |
| 1896—1900 | 151 | | 237 | |
| 1901— 05 | 135 | | 215 | |

| | | | |
|-------|----|-----|-----|
| 1906— | 10 | 112 | 178 |
| 1911— | 15 | 91 | 127 |
| 1916— | 20 | 83 | 105 |
| 1921 | | 62 | 81 |
| 1922 | | 74 | 89 |

六、

丁抹國を横斷縦斷する積りでコッペンハーゲンのあるゼーランド島を眞西に汽車旅行しフュネン島でオーデンスに下車したのであります。オーデンスでは小學校二校中學校を一校參觀したのでありますが、アンダーセンの舊家を探ねることが出来たのが何よりの紀念であります。お伽噺の大家アンダーセンが生れた貧民長屋が今はアンダーセン博物館となりアンダーセンの紀念品が多く陳列せられてゐます。一九〇五年四月二日がアンダーセン百回目の誕生日、この日にオーデンス町がこの博物館を紀念にしたものであります。世界を流浪し失戀の結果長き獨身生活をしたアンダーセン七十回の誕生日を祝福してなくなつたアンダーセン丁抹の生んだ世界的な大家の立派な銅像も出来てゐます。更にオーデンスより丁抹の半島に渡り縦斷して獨逸に入つたのでありますが余談は割愛いたします。